



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

私は、広島に原爆が投下されたことは知っていました。けれど、原爆を経験した人々の苦しさや、原子爆弾のすさまじい威力など、知らなかったことがたくさんあったことに、特別授業を受講して気づきました。

原爆の光景があまりとうかぶ話は、とてもこわく、とてもおどろきました。特におどろいたのは、池田義三さんが原爆資料館を訪れ、被ばく者の姿のもけいを見てこぼした一言です。「きれいすぎる。」私は、三年前、原爆資料館に行ったことがありますが、その被ばく者の姿のもけいが、私にはとてもきれいには見えませんでした。ななめ前方にたれさが、た両うで、表情、皮膚。すべてがこわく、何秒も見られなかったことを覚えています。これが、きれいすぎるなんて。被ばく者の苦しさや、原子爆弾の威力を痛感しました。

ただ目をしてメッセージをいうだけだった8月6日原爆について深く知った今なら、も、とちがうメッセージをなくなた方々にとどけたいです。また、今後広島に行くことがあたら、よしぞうロードマップ<sup>o</sup>を片手によしぞうロードを歩きたいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は先生が午前8時15分原爆が落ちた時の音を再現されたときから終わるまでどうしようもないいかりがありました。終わる後に気づきましたか、それは人間へのいかりで、もちろん、何の罪のなかつた人々が殺されることは痛ましく思います。そして、先生の話では、何れもがう人が人の形をしていなかったと言っていました。でもたとえ人の形でなくとも形があるのです。何かが残っているだけでもよかつたのではないかと思います。私がいかに考えたのは、動物達のことでした。原爆が爆発したのは地上600mだと先生は言いました。その高さならば少し下の方で鳥は飛んでまわっています。地上よりはるかに高い熱を受けたでしょう。それが小鳥ならあとかたもなく消えてしまふそうです。それが炭化して落ちるか。原爆は先に日本かアメリカをまわし、それにおこしたアメリカが落としたものだと記おくしています。人間が始めた戦争で、なぜ人間ではない者も傷つかななくてはならないのでしょうか。原爆が落とされた日、一体どれだけの罪のない命がうはわれたことなのでしょう。そして、人口の暮らす世界に加え、自然界をどれだけのめちくち、とされたのでしょうか。例えば、元安川にはたくさんの人々が飛んでみ真赤になったと言っていました。しかし元安川で平和に暮らしていた魚はどうしたのでしょうか。そしてその魚が生んだ卵は、私たち人間には自然界にあたえられた痛みや苦しさを矢張りしありません。でも、私は今少しうれいです。なぜなら、たとえそれが人間でも原爆について新たに矢張りすることからです。それでも人間へのいかりは矢張りしありません。でも、その原爆や戦争のおそろしさを伝えてくれた先生にはとても感謝するべきだと思います。そして私はもうこれ以上、罪のない命を人かうはわれないことを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/14

僕は、原爆先生の話を聞いて、原爆の怖さ、落とされた直後、ものたいて速く人々を襲った衝撃波のことを知りました。原爆の重さ約4000トンの「トルホーイ」の資料を見て自分は、この大きなりトルホーイを上空9632mから落として、広島県に直撃し、原爆の雲がもくもくと上に行き、キノコ形になったことは、とても原爆の威力がすごいと分かりました。その中でも僕が印象に残ったのは、原爆が落とされた後、奇跡的に地下の1mにいたことです。自分的には、「すごいな」や「めっちゃ奇跡!」と思ったのですが、その人は

や、はり、そうとは思わなかったと思いました。予想だと、「ええ...」とかとても悲しい気持ちだったと思います。あと、原爆を1回目広島、2回目長崎のようになせ、2回も原爆が落とされたのかとても不思議に思いました。僕は、話を聞いてこのようなことを思いました。原爆の怖さを知り、一瞬で人々が亡くなっていくことに悲しく思いました。自分は、原爆のことをもっと勉強したくなったので、本やネットなどで調べてみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、  
原爆の怖さ、いかなどをあらためて、知ることが  
できました。私は最初原爆は、空からぼく  
だんがふってきて、人がたくさん亡くなるとい  
うというものとしたが、思っていませんでした。です  
が、原爆先生のお話、よしぞうさんが目にした  
ものの話をきいたりして、原爆のおそろしさを  
あらためて知ることができました。私かもし、  
よしぞうさんのようなじょうきょうにいたら、おそろし  
くてなにもできなかつたと思います。でも、よ  
しぞうさんは、あの悲しいななじょうきょうで人目かけ  
っていて、とてもすごいなと思いました。また、  
原爆先生の話で、原爆のい力の強さ、怖さが  
どうゆうものなのか、知ることができました。  
また、原爆でそくなた方が、14万人もいると  
聞いておどろきました。私は、原爆などの  
核兵器による被害は、せたいにあっては、いけ  
ないもの、や、てはいけないものだ、と、再確認  
できました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、広島や長崎の原爆は言葉では表しきれないくらい、恐ろしかった出来事だったんだと実感しました。きっと、私が「7000°の少年」を読むだけではこれほど戦争について深く考えられなかったと思います。こんなに頭に残るような授業は自分のなかで初めてでした。また、戦争についてはあまり知らなかった私は3.12mで約4七もあるリトル

ボーイやエノラ・ゲイのはかいいか、どれほどの死亡者が出たのか知ることができました。それ以外にも、原子爆弾投下都市の条件、天候が悪かったときに予備の投下都市があることを知り、とてもおどろきました。そして私のひいおばあちゃんは、おそらく原爆を体験しました。ひいおばあちゃんは今でもそのことを覚えているくらいなので、改めて戦争の怖さを知ることができて学べて良い体験になったと思います。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて原爆の恐ろしさを知ることができました。ぼくはもともと原爆というものはしていたけれどよくわかっていませんでした。けれどもこの特別授業を通して原爆投下都市の条件や原爆投下の候補になった都市など様々なことを知ることができました。その中で特におぼろいだのが原爆の熱さです。太陽の熱さは $6000^{\circ}$ なのに、太陽をも上回る $7000^{\circ}$ ということが分かった時はものすごくびっくりしました。そしてぼくは候補になった都市で京都は日本の歴史があるからダメと言っていましたけれどもここにも投下しないほしいと思いました。原爆先生、大変貴重な授業ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

おいそがしい中、原爆先生の特別授業をしてくださりありがとうございました。

ぼくは、被害が想像よりはるかに多いことが、くりしました。特にびっくりしたのは、原爆の熱さです。理由は、600mもはなれているのに3000℃も熱いからです。そしてその熱さで人の皮膚がはがれ落ちるといのがこわかったです。

しかもそのえいきょうで被災者数が24万人そして死者数が14万人と、多いということを知りました。改めて原爆のこわさをまた知りました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生の特別授業を受講してからは、  
原爆は太陽より10000度高く、7000℃もある、  
600kmの速さがある。20鉄板とけたる1500℃の2倍の  
3000℃もあること、瞬間的に水分が消える  
こと、しょうけすは音速よりも速い440mもありあら  
ゆる建物を粉砕すること、はくしんちはかか  
でまいたため、しゅんでやけること、死者数14万  
人の中2万にはいっしゅんで亡くなっていること、むば  
くりつは70%であり、5人に1人死んでしまうことな  
ど、原爆のおそろしさを改めて深く知ることが  
できました。また、よしごうせん(机)日向どのような所  
を通ったのか、原爆がおとされた時どのような事をお  
もっていたのか、実際に原爆を体験したお話を聞  
くことができ、とても貴重な体験をすることがで  
きました。この特別授業で学んだ事を生かして、  
今後原爆や戦争に対処してどのようにせよ、それ  
は良いのかを自分なりにみちびき出して、  
行きたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/4

「ぼくは原爆先生の特別授業を受講して池田義三さんが広島平和記念資料館の人形を見て言った「きれいすぎる」という言葉が心にひびきました。なぜかというところ本当に原爆の落ちた広島の中心部はぼく達が思うよりもひどい場所だったんだなとよく知ったからです。特に元安川の死体の処理を義三さん達がする時の話が原爆のひどさを強く身に感じました。次にぼくがとてもおどろいたことがあります。それは原子爆弾の想像を絶するその交効果と威力です。その原爆の特にこわいと思った交効果は放射能です。理由は今も苦しんでいる人がいる原爆症になってしまうからです。そして原爆の威力もとてもこわいと思いました。太陽の表面温度は六千度と聞いていますが原爆の輝き出した時の温度七千度になって太陽より温度は高かったのは知りませんでした。ぼくはこの特別授業をして原爆の怖さをより深く知りました。この原爆のこわさはもともとあらゆる人に知ってしまっていたかと思は



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業で原爆が爆発したところには、かげがで"きなく"さらに、爆発したところは100万度までになり、3000mはかおたところでも、3000度までしているため、下の方には、いっしょに"やけど"をし、水に入ると、大に蒸気して、いっしょに"やけど"をした。爆発で、空気が真澄地帯に空気がいきに入り、その空気がたたまきになり、その周りにあった炎がたたまきで、炎のたたまきになって、人々をさらにおそいました。候補になら都市で一番強く受けがたが"京都で、山など"にもはさまれていて候補の中では一番選ばれていだけれど、古いたて物がとてしなくあったため、そんな貴重なたて物をはかしては、た"めた"というこで"候補からはずされた。原爆先生の特別授業で、原爆が自分の想像より、とておそくてもう2度と起こってほくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて再び原子爆弾は  
こわい物だと実感しました。

原子爆弾を落とされた原因は、日本だと知っているが、  
それは、政府がしたことであり、広島県民長崎県民がかわ  
いそうだと思った。その原爆はこの授業を通し色々な  
事が分かった。その原爆の名は「リトルボーイ」とい  
い名前であり、相生橋に落とそうとした。原爆が爆発すると、  
長径200mとなり、中心の温度が100万度、外周の温度が  
7000度と人間がこげてしまうような温度だ。

原爆の攻撃は、主に3つあり「熱線」「衝撃波」「放射  
線」だ。「熱線」では、人間に当たると人間の水分が蒸発して  
しまう。「衝撃波」では、速さが毎秒440mのため、空気が  
ぼうちゅい、真空地帯となってしまった。

「放射線」では、大量に当たると「原爆病」という病気が  
東京でもはやってしまい、死者が多く出てしまった。

このようなことがあつて、原子爆弾はこわいと強く感じた。  
このことを教えてくれた原爆先生には、感謝身振  
ている。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は太陽より高い温度  
で爆発し、地面では、約  
3000℃で爆発するから  
熱いと感じないことに  
おどろきました。

義三が原爆により、皮が  
か焼けただれている人や  
体から虫が出ている人を  
助けようとしたのが自分

には怖すぎるのですごくいと  
思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

名前を聞いたことがあるだけだった1945年8/6に  
落とされてしまった原爆ニリトルボーイが原爆先生の  
話を聞いて、世界で核兵器が初めて落とされた所  
14万人もの人を殺し、広島を破壊した最悪の兵器だ  
ということが分かりました。

音の速さ(340m/秒)も想像がつかないのに、  
衝撃波の速さは440m/秒とそれよりも速くて、  
びっくりしました。

原爆ニリトルボーイが落とされて、死亡した方々が、

14万人(死亡率40%、 $\frac{2}{5}$ )ということにびっくりしました  
↳コロナウイルスになる確率は本なのに原爆ニリトルボーイ  
亡くなった方々の方が死亡率は多いということに  
胸がつかまりそうになりました。

原爆ニリトルボーイが落とされた時の温度は  
7000℃と太陽(4000℃)よりも熱かったということに  
びっくりしました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、私は原爆の怖さを改めて感じる事ができました。先生が前半の方に話された池田義三さんの原爆のエピソードでは、池田さんが見た原爆の被害、本当の怖さ、原爆も実際に体験した人の想いなどが身にしみて伝わってきました。とくに、原爆での負傷者の様子が話されているときはその恐ろしい地獄のような光景が目の前に広がっているようで、とても気分が悪くなり、鳥肌がたっていました。また、後半の方にあつた、平元の資料を見ながら原爆のことについてもっと詳しく聞く話はとても分かりやすく、途中で何度も、「なるほど。原爆ってこんなことだ、たのしみ」と思いました。社会では、これから戦争争の授業に入ります。その時には、この話をいかして、見方を正しくいかしていこうと思います。また、自分も原爆を調べてみたいのです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

原爆先生の特別授業を受けて原火暴はと、てもこ  
わいものだと知りしました。衝撃波の速さは  
毎秒440mを進んで音速をこえているからにけ  
よとしておにけられたいということや広島市の人口  
が35万人なのにその中で死者数が14万人、死  
亡率が40%で本当におどろきました。僕は前に  
国語の授業で「たすねびと」という広島に投下された原  
火暴に関係のある作品を勉強しているときはそんな何  
もかじりたが、たけどあらためて原火暴についてのこと  
を習たら前とはちがうかんじて心に響きました。あと  
原爆が爆発して地上から600mもはたれている  
のに地上のおつさは3000°Cになるのが本当にこ  
わいと思いました。それと原火暴のせいであつた人の  
いたいを探したりけがをした人のことを見かけたり  
するのを九日間もぼろおしどうさんたちの二班は  
本当におこいと思いました。

僕は今の日本がどのくらい平和なのか、そして  
平和にこの日常をすごせるのがどれくらい幸せ  
なのかについて考えさせられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

ぼくは、史実を基に書かれた「7000の少年新ヒロシマの九日間」という本の「よしろう」という人物たちに感動しました。理由は、被爆者などの捜索や、怪我をした人の応急処置などを諦めずにやる姿が、かっこ良いからです。

また、太陽よりも約1000℃も熱い、直径200mの球体が、地上からわずか600mの高さにあるという想像もできないような光景があったとは知らなかったし、地上や、その半径500mの区間は3000℃もあったと知りおどろきました。さらに原爆を投下する条件が三つも存在していたことも知りませんでした。また、その原爆投下を行った爆撃機「エラ・ゲイン」という名前は、原爆投下の立役者の一人であるチベット大佐の母親見の名前であるという逸話まで知らなかったです。

爆心地付近に位置していた広島県産業奨励館。現原爆ドームは奇跡的に全く破壊しなかった貴重な建造物だと思ふ。また、実際に行かなくてもいいので、いつか行ってみたいと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

本日は、私たちのために、本町小学校に来てくれて  
ありがとうございました。

90分の授業で気づいたこともたくさんありま  
した。

私は、今よりも前の広島の原爆を経験した  
人の気持ちなどもよく分かりました。

びくりする時もあったけれど、体などでも表現して  
くれてありがとうございます!!

私は、今回のことで、原爆についてがとてもくわ  
しくなれました。話を聞いている時に、2枚のもら  
た資料に書きこむなどとして広島についても  
よく分かりました。最後に、動画つきという  
のもとても良かったと思います。

私は、この経験をいかしながら、勉強など  
にも役立てようと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人の皮が火焼きたたがれてこすれてむけるくらい  
の温度にしてしまうことや、火暴発のときの衝撃  
と火暴風の衝撃で"B29"がこおれそうにな  
ったことなど、いかが"本当にすごい"ということが  
分かり、広島は一発の爆弾で戦後の東京より  
ひどい事になったと思ひ、死体の山になった川や  
骨が炭のかたまりを乗せた路面電車、原火暴ド-4等  
が被害者の数を表しているんだ"な"と思ひました。  
そして僕が疑問に思つたことはなぜ"原火暴"を落  
したかです。後にはどう治すことになつたで"ある"と  
日本に落としてもアメリカは何も得ないだ"らう"と  
思ひました。ウリヒンなどをとられた仕返しなども  
あるとは思ひますが、それでも意味が"ない"と  
考へました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私達のために授業をしてくださり、ありがとうございました。先生の授業で私は少ししか知らなかった原爆の事を知る事ができました。そして、広島に原爆が落ちて起こった被害者人々の言葉では言えないほどの恐怖を知ることができました。広島の人口の7割もの人が被爆されたということを知り、私はそんなに多くの方が一発の爆弾で苦しんだということが信じられないです。

でも先生の話しで、皮ふがとけてしまったり、けがを負ったりして助けを求めている人の姿や、人間か分からない人間を見る兵の悲しさを知り、本当にこんな事があったんだなと分かりました。

私は広島に原爆が落ちたことはまだ知らない人にも知ってもらい、考えてもらえるといいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/4

原爆「リトルボニー」の威力、  
 原爆のひどい姿をおしえて  
 うち貴重な参聖馬券ができました。  
 原爆先生の話されていた被  
 爆者の話して、原爆にあつた  
 人の人形を見て、「うつくしす  
 ぎる」とつぶやいていたことが  
 この人形ですらひどい姿をしている  
 のにさらにひどい「たんた」など  
 知り、二度とおこらなけいでくれ  
 と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は最近太平洋戦争や原爆について興味をもち始めていて原爆に関する本などもよく読んでいたのて原爆についてはよく知っている方だと思っていたのですがやはり本で読むのと実際に原爆先生からお話をうかがうのでは大ちがいてとても大きな学びを得られました。また原爆先生の話し方がとても印象的でところどころ声を大きくしたりしながら話すかたから原爆にたいする特別な強い思いが伝わってきて、こちらも深く考えさせられる時間になりました。特に原爆が落とされるときの「カッ」という音で原爆がゆに巨大で破かいのあるかかわかりました。他にも原爆の温度や原爆1個の重さの建物、原爆を落とした「エノラ・ゲイ」という飛行機についてなど知らなかったことをたくさん学ぶことができました。僕はもう二度と原爆が二度と落とれるはいないと思つたのでこれからも原爆について勉強していきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

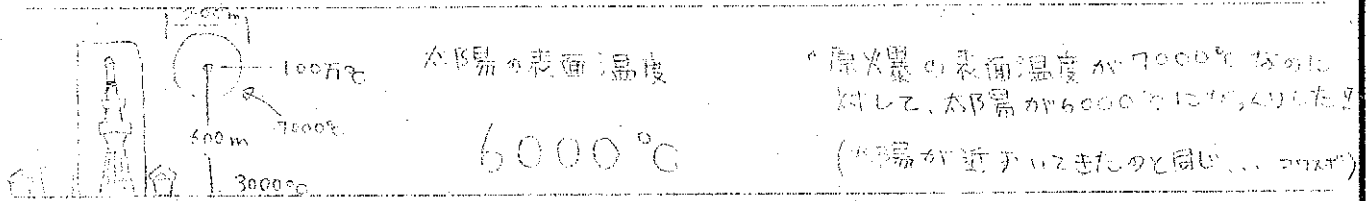


名前は裏面に記入してください

1/14

今回の特別授業で、広島で起きた第二次世界大戦末期時での広島市への原爆爆下  
 対して恐ろしいか、と思いました。原爆先生の話を聞いていると、今更にあたり知ること  
 かなった原爆爆下時の現状、風景なども知ることができました。話を聞いている  
 と、その時の事を想像しようのどすが、人によると思っけで、そんなし、何と想像した  
 事なから、より恐く感じました。〇〇さん（一応名前をせとます!!）の、お土産  
 になて考えると、私だったら一生のトラウマだったと思います。まさに、生きた地獄だ  
 りと感じました。先生の「目かけよう蓋し伸べた手でよけり木目を傷つけては、た」  
 という話を聞いた時には、とて心がしめつけられました。（おめい... (泣)）

また、原爆爆下について資料と比べながら、いねいに色々な事を教えてくれ



ました。今回の印象的な内容をまとめたし、太陽とほとんど同じ、このにす  
 いびくりしました。あと、元々は京都に原爆落とせられた、というのもお台めて  
 知りました。（なんで広島になつたのか...、世界的に大切な物がたくさんあるから  
 2、今後、日本を占領をするのに必要だと思われるから）そして最後は、2度こんな  
 事があきてほしくないと思いました。こんな事があきたのは、木目の国だけではない  
 と思っただけでも、とみんな仲良くな、てほしいと思いました。あと、今回の授業  
 は、原爆爆下について知ること、とて貴重な機会をいろいろな事を知りました！



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を聞いて、とくに  
びっくりしたのは、広島市の人口が35万  
人にたいして、被爆者数が24万人で、死  
者数が14万人(合計、52万人)の人たちや  
原爆先生が紹介してくださいました。た、池田  
義三さんなどの人たちが、たった一つの原  
爆(リトルボーイ)にくるしめられてきたと  
いうことで、またとえ、原爆で亡く  
ならなかった人も、原爆症に小凶ま  
せられつつつづけて、不自由な生  
活をしいられながら亡くなった人た  
ちのことを考えると、あらためて、  
原爆の小布さをはた"みで"感じ  
させられました。1月14日の5.6  
時間目は、広島でおきた原爆のことを  
たくさんおしえてくださりありが"とう  
ご"さい"しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

まず原爆先生は言話し方がすごくじょうずで、しかも細かい所までかたてくれるので、感情いかで、すごく勉強になりました。

しかも私達のために資料を用意してくれていたのも、原爆先生は本当に本気でやっていることがわかります。

内容はとても痛ましいものでしたが、原爆の危険がすごく分かって今後、日本でも作らないように思いました。

しかも自身の本も作っており、私達に原爆のおそろしさを伝える活動もしているのも、本気で世の中に原爆のおそろしさを伝えてくださっていることがわかります。

知らないことがあり、矢口た日時びっくりしました。特にきのこ雲の出来方などに興味を持ち、自分でもたくさんのことを調べてみたいと思います。

そして最後に原爆先生の授業を受けて、本当に良かったと思っています。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/15

ぼくは、原爆資料館や原爆ドームに行き原爆や戦争のことは、良く矢口しているつもりだったけど、原爆先生先のお話を聞いて、さらに原爆はものすごくひさんだといふことが分かりました。特に心に残ったのは、ぼくも見たことがある原爆資料館の被爆した女の像が「きれいすぎる。」と言っていたのが心に残りました。ぼくはあの像を見たときとてもひどい姿だと思ったのに、あれできれいだとはいえないませんでした。また、きのこ型に雲ができる理由も始めてしりました。ぼくは、原爆先生の話を聞いて本当に戦争はしてはいけないものだと思いました。ぼくはこの先「へーそんなことがあったんだ。」だけでは後わらせず、弟や将来子共などができたら戦争のおろかさや原爆のひさんさを教えてあげられたらいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさや、ひさきについて受講する前も多少知っていたのですが、受講して新たに知ることができました。様々なところでもおどろいたので、最もおどろいたことは、トルホーの爆破直後の板の下の温度が7000℃と、太陽さえ6000℃もあるのにそれを1000℃も上回った7000℃のものが頭上から落ちてきたらひとたまりもないと思いました。その他にも広島人口の40%が死んでいて、被爆者が約70%もいることも原爆のひさきを表してしておどろきました。また、7000℃の少年のお話

では主人公の池田さんが原爆の後での仕事で原爆がとれただけおそろしいかなどが覚く伝布ってきて、その後どうなってしまうか考えながら聞くことができました。このよな受講を通してぼくは、原爆はおそろしくひさきなものたと思いはした。そしてこの世界から原爆がなくなると二度と同じようなことはないでほしいと思います。そのため今日原爆先生がしてくれた受講はとても大切に良いものだと思うので、受講をしてくれた原爆先生の話をしっかりと覚えていきたいとぼくは思はいます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講していろいろなことを学びました。ありがとうございました。原爆先生の言売みかたがとても上手だったのでもっともわかりやすかったです。とくに上手だと思っただころは急にしびれが来て「かーかー」と言いはじめにあと大きな声で原爆のおりんがんの音を言ったとき、くりはしたけれど言売みかたが上手だねとも思いました。ほんとうに原爆がおりにかと思っぐらいとても上手でした。

話をきいていると木まに死んだ人の音が出てくるとき毎回とりはだかたったりきかえるえたりしてかわがおけてるイメージをしたうとてもわかかったです。その他にいろいろなことを学ばせてくださりほんとうにありがとうございます。この学びをいつかおせられたらいいなと思っっています。またきかいかあっオころもっとはなしをききたいなと思っしました。さうごにまたありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

今回の特別授業では広島でおきた原爆  
 のおそろしきについておしえていただきましたの  
 爆原のおそろしさや、いりくなどについてあらた  
 めてくわしくおしえてもらっておどろきました。  
 実さいにひばくしたかたのことについてのことか  
 まわりのけうあうのせつ命などがうまくてさか  
 フロと思ひながらそのかたたちのことをあわいろえ  
 と思ひました。前から広島のことについて  
 は毎からまいたりテレビでみたりとし  
 ているつもりでしたがその熱さや、いり  
 うなどしみじみかんじ二度とこのようた  
 とかおきてはいけなひと思ひます。  
 今回のほんとうにありがとうござ  
 いました。今回のけいけんをえたらう  
 て、そうらたことについてしるべきた  
 と思ひます。お村にかきかいはあれ  
 ばまた広島や長崎のことについてし  
 るつたうがあると思ひます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

1/14

私は、原爆先生の特別授業を受けてみて、原爆がどれほどおそろしいか知りました。今まで、私は、原爆について人の話を少し聞いたくらい知識で自分には、あまり関係のない話だと思っていたけれど、先生の話を聞いてみてこれは、実際に起きた事なんだと、実感かわって来ました。そして、説明を聞いていて、爆心地では地表の温度が3000℃をこえ、原爆の火の玉の温度は7000℃、太陽とほとんど変わらない温度と知り、すごくおどろきました。また、原爆が落とされる候補があったという事にもおどろいたし、その中で京都が一番落とされる可能性があったという事も始めて知りました。そして、義三さんが原爆ドームで、きれいなすきるとつぶやいたという事を知ったときや、最後の映像を見たときに原爆のおそろしさかさらに、伝わって来ました。私は、話を聞くだけではでもすごくこわかったのに当時の人々は原爆が落ちてきて、どれほどこわかったか、幸があったか今回の授業で分かり、聞いた事を忘れないようにしようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を通して、戦争、原爆というものが本  
当にあてはいけないと思えました。昔、自分が生まれた約40年前に  
その「戦争」というものがまだ存在していたことにおどろきました。

そして、原爆の話を開いていくにつれ、涙が出てきそうにな  
るほどの恐怖が強まってきました。私が一番怖いなと思ったお  
話はトランプの話です。原爆先生にお話していただいた内容が  
け下も私はとても怖いと思ったのですが、本当に被爆している人か  
らするともっと恐いのなと知りました。「人の現形ではない姿にな  
っていく」という話が一番怖いなと思えました。「もし自分が  
状況にいたとしたら...」と考えた時に私だったら頭が割  
れてしまうくらい真っ直になってしまったと思います。

最後に原爆先生の亡きお父さんのビデオを見せてもら  
いました。原爆のお話をしている時に涙を流している姿に、「本  
当に言葉にならない絶対な表せないほどの体験だったのだ  
たのだらう」と思いました。

私は本当に貴重な経験をさせていただいたなと思  
いました。この原爆のお話は将来子どもができたらた  
ら、少し話したりして、もっと多くの人に原爆のことを  
知ってもらいたいと思えました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

なんかすごく迫力があった。語っている時に引き込まれた。急に大きな音が出て、少しびっくりしたけれど原火暴の恐ろしさが良く分かった。原爆先生の父親にあたる人の泣きながら語っている重カ画で自分の幸がたであるう思い出を語るのはすごいいいなことだと思った。でも、そんな辛い思いをしても、後世にこの原火暴の恐ろしさを伝えてくれるのはすごいことだと思った。実さいに体験していない自分がなにかかわいそうだなと思うのはある意味正しいけどある意味まちがっていると思う。被爆者。じゃない自分がとやかくいうのはちがう気がするけどこの原火暴の恐ろしさを原火暴と知らない、知っているけどいまいる実感がわかない人たちに話してあげてほしい。何度も言うけれど、原火暴は本当に恐ろしい物だからもう二度と使われないでほしいな、と思った。そしていつの日か、原火暴や、かくミサイル等が地球上から無くなるようになってほしい。そう思う程恐ろしさが伝わりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で原子爆弾のこわさやおそろしさを教えてくれてありがとうございました。

先生の説明をうけてぼくがまどろいたのは2つあります。

1つ目は爆発した時の温度です。ぼくは最初、100万度や200とかどれくらいなのかよく分かりませんでした。けれど太陽が6000度だと聞いた時とこれほどあついのかがよく分かりました。

2つ目は広島に投下された原爆「リトルボーイ」の大きさです。

ぼくはこれほどのひがいや歴史に残るようなことはしておきなからを長さ3mの原爆だということにおどろきました。リトルという名がついてもこのひがいのことはもっと大きなことをする大きな原爆がこの世にあると考えました。思うとせつないな使えばいい村々だなと思われました。今回はほんとにありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

ぼくは原爆先生の授業を聞いて戦争をしたり  
 核爆弾をつかってはいけな<sup>い</sup>と思いました。中心部  
 が太陽と同じくらいのおつさで放射性物質も含  
 れていてしかも原爆で死んでしまった人が40%も  
 りて与人に2人が七なくな<sup>り</sup>ました。今でも原爆の  
 ことを思いたしてかない思<sup>い</sup>をしている人原爆の  
 放射物質をおびて苦しんでいる人がいるので  
 原爆は二度とくり返してはいけな<sup>い</sup>と思<sup>い</sup>、唯一の被  
 爆国である日本は世界にももっと原爆の恐ろしさ

を伝え後世に語りつかなければいけな<sup>い</sup>と思<sup>い</sup>  
 ました。そして原爆先生が来<sup>る</sup>か来<sup>ず</sup>るとぬかしたりしたり  
 原爆で10人もはきはきするな<sup>ど</sup>していきたりしました。  
 原爆先生の特別授業を受講して最初は少い原爆の  
 ことをし<sup>ら</sup>なかつたけれどこの原爆先生が今度  
 が垂れ下<sup>り</sup>たりはく風を吹き飛ばされてしま<sup>り</sup>た  
 とい<sup>ろ</sup>んなことを教えてもらったから将来にしっかりと  
 役立てた<sup>ら</sup>も<sup>ろ</sup>図書館でい<sup>ろ</sup>んなことを調べたり  
 して<sup>も</sup>って原爆のことをい<sup>い</sup>たいと思<sup>い</sup>ます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、もともと原爆の話を知っていると  
思っていました。先生の話を聞いて  
しつと自分のためになりました。原爆  
が落ちてきてくる時の音が、毎日「ビーン」  
となっていました。私は、原爆先生の話を  
聞いた夜に、どれだけの被害者が  
うらかったかを考えたら、とてもかなしくな  
りました。私が一番いんしょうに残ったこ  
とは、トラックに人を入れるため  
に手をつかんだ時、あがむけたところが、  
一番「ビーン」としました。二番目にいんしょう  
に残ったことは、こういしょうが出る、とい  
うことです。もともとこういしょうが出るとい  
うことは、知っていたのですが、最近まで、  
いんしょうが出ている人がいると聞いて  
びっくりしました。後年十年かたたら、原爆の  
ことを信じる人がいなくなるので、どうするん  
だろう？という疑問が生まれました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講しておどろきました。私は、戦争の本を五年生ぐらいのうたくさ言読んだので、普通の人よりは知識があるんじゃないかなと勝手に思っていたのですが私の知らないことがたくさんあったからです。まず知らなかったのが、衝撃波があったこと。私はただものすごい熱さの爆弾が落ちてきたと思っていたからです。そして太陽よりも熱い球体が人間の力でつくれてしまうことがとてもわかった。そして原子爆弾が投下されたのは70年ほど前なので、今だったらもっとものすごい威力の世界を滅ぼせるような爆弾が作れてしまうと考えることも怖くなりました。でも私も知らなかったように広島でおこった本当のことを知らない子供かとても多いと思います。だからもう一度と原子爆弾のよくなひい爆弾がせまうにおとされることがないように、本当のことを知ろうとすることが大切だ"なと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

先日はお忙しい中、特別授業をしていただきありがとうございました。私は原爆について直接聞くのは初めてだったので初めて聞く事がたくさんありました。助けたくても助けられられないという事などを知って改めて戦争はや、てはいけないなと思いはした。

私は広島島に行った事が無いし、原爆ドームがあるのは知っていたけど、どんな事があったのか詳しくは知らなかったけれど、今回お話を聞いて良かったなと思いはした。また原爆が爆発するときに表面温度が7000℃で太陽は6000℃という事を聞いてびっくりしました。

ニュースなどで見たときと今回話しを聞いたのでは全然ちがうなと思いはした。被爆率が70%という事や亡くなった人が14万人という事を知りました。

全身やけどしたり、そのせいでほれてしまった人がたくさんいたという事を知ってその人達は何も悪くないのに、と悪いと思いはした。

今回たくさんの方がよく分かりました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

ぼくは広島で生まれたので「あるてえど」は  
わかっていただけあかんないことがあったので  
びっくりしました。

たとえば「広島に投下された原火景の名前  
をわかっていませんでした」

京都は古いじんじやとかがあったから「人ば  
くをおとさなかったことを初めて知りました。」

600mの高さでここまで「のびが」を出しことが  
この原火景のいりゆくが「高いこと」が「知りま

原火景の温度が「太陽より高いこと」が「しんじ」が「ま  
せん」でした。

原子火景「単下都市」の条件は「直径5kmを越  
えること」と「平野であること」と「空し」が「なかつたこ  
と」です。

原火景の近くの人「数人生き」の「つた」の「が」は「ぼくは  
いし」です。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

今回は、広島島の原子爆弾についてくわしく、マニねい  
に教えてくれてありがとうございます。

私は、国語授業で少しだけ原子爆弾について知り  
ました。そのときには、原子爆弾はこわいということしか  
思いませんでした。けれど今回の原爆先生の話を  
聞いて原子爆弾は、いっしょにたくさんの方の命を  
うばい、何年も、何年もぶつうの生活にはもどらない、  
すごくこわいものらしいことだと思えます。また、原  
子爆弾の体験者の話を聞いてそのときの状況な  
ど、そのときのこわさなどが聞いただけでも、とし  
てこわいということが分かりました。他にも、原子  
爆弾の様子や原子爆弾がどうかされるまでのことな  
ど、1つ1つマニねいに教えてくれたのですごく分かり  
やすい。たけれど、とてもこわかったです。

これからは、今回原爆先生に教えてもらった  
こと、体験者のことを聞いたことを奇せきたと思ひ、  
頭に残して過心してマニねいます。原子爆弾につ  
いてくわしく教えてくれて本当にありがとうございます  
ました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は広島<sup>ヒロシマ</sup>の原爆<sup>ヒロシマ</sup>については知<sup>し</sup>っていましたか、  
原爆先生<sup>ヒロシマ</sup>の話<sup>はなし</sup>を聞いて、最初<sup>はじめ</sup>に思<sup>おも</sup>ったことは、  
た。た一つの爆弾<sup>ばくだん</sup>で、みんなにも多く<sup>おほく</sup>の人が亡<sup>な</sup>くな<sup>ら</sup>せてしまうとい<sup>い</sup>うこと<sup>こと</sup>です。どんどん話を  
聞き<sup>き</sup>に入る<sup>い</sup>るうちに、とても怖<sup>こわ</sup>くなり初<sup>はじ</sup>めました。  
ENOLA GAY<sup>エノラ・ゲイ</sup>に乗<sup>の</sup>った人<sup>ひと</sup>もふるえるほどのい<sup>い</sup>なく  
で、実際にそこ<sup>そこ</sup>にいた人<sup>ひと</sup>達は実<sup>じつ</sup>はと<sup>と</sup>ても怖<sup>こわ</sup>か<sup>た</sup>  
と思<sup>おも</sup>います。ですが、そんな「怖<sup>こわ</sup>い」なと<sup>と</sup>考<sup>かん</sup>え<sup>え</sup>  
るこ<sup>こ</sup>ともなく、一<sup>いっ</sup>しゅん<sup>しゅん</sup>でた<sup>た</sup>くさ<sup>さ</sup>ん<sup>ん</sup>の<sup>の</sup>人<sup>ひと</sup>が亡<sup>な</sup>くな<sup>ら</sup>て  
ま<sup>ま</sup>。て、そんな一<sup>いっ</sup>しゅん<sup>しゅん</sup>で多<sup>おほく</sup>くの<sup>の</sup>人<sup>ひと</sup>の命<sup>いのち</sup>がな<sup>な</sup>くな<sup>ら</sup>たと  
考<sup>かん</sup>え<sup>え</sup>ると、聞<sup>き</sup>いてい<sup>い</sup>る側<sup>がわ</sup>もふるえたり、と<sup>と</sup>ても悲<sup>かな</sup>しい  
思<sup>おも</sup>い<sup>い</sup>を<sup>を</sup>し<sup>し</sup>ました。また、くわ<sup>くわ</sup>しく考<sup>かん</sup>え<sup>え</sup>て<sup>て</sup>も<sup>も</sup>ら<sup>ら</sup>た<sup>た</sup>ので、  
みんなにも考<sup>かん</sup>え<sup>え</sup>ら<sup>ら</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>広<sup>ひろ</sup>島<sup>しま</sup>にお<sup>お</sup>と<sup>と</sup>さ<sup>さ</sup>れ<sup>れ</sup>た<sup>た</sup>の<sup>の</sup>だ<sup>だ</sup>と  
い<sup>い</sup>う恐<sup>おそ</sup>る<sup>る</sup>心<sup>こころ</sup>もあ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た。ア<sup>あ</sup>メ<sup>め</sup>リ<sup>り</sup>カ<sup>か</sup>が落<sup>お</sup>と<sup>と</sup>し<sup>し</sup>た  
原<sup>げん</sup>爆<sup>ばく</sup>で消<sup>け</sup>え<sup>え</sup>た<sup>た</sup>もの<sup>もの</sup>はた<sup>た</sup>く<sup>く</sup>さ<sup>さ</sup>ん<sup>ん</sup>あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>が、原<sup>げん</sup>爆<sup>ばく</sup>  
ド<sup>ど</sup>ーム<sup>ーム</sup>な<sup>な</sup>ど<sup>ど</sup>が残<sup>のこ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>ので、こ<sup>こ</sup>れ<sup>れ</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>世<sup>せ</sup>界<sup>かい</sup>中<sup>ちゆう</sup>で、  
こ<sup>こ</sup>んな<sup>んな</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>が起<sup>おこ</sup>き<sup>き</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>にた<sup>た</sup>く<sup>く</sup>さ<sup>さ</sup>ん<sup>ん</sup>の<sup>の</sup>人<sup>ひと</sup>に  
知<sup>し</sup>ら<sup>ら</sup>せ<sup>せ</sup>て<sup>て</sup>も<sup>も</sup>ら<sup>ら</sup>い<sup>い</sup>たい<sup>たい</sup>で<sup>で</sup>す。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆の特別授業をしてくださりありがとうございました。広島  
の原爆について、私は小さい頃から興味があり、それにまつわる本などを読んでいました。  
しかし、私が知っていたことは、たまたまの片断だけだったと、  
今回の授業を聞き思いました。池田義三さんの日記から語られる、原爆の無惨さ、残酷さに、本当に、日本で、  
起こったことなのか、と疑いたくなるようなものは、ありません。  
特に一番、あゝと息をのみ込んだら、助けたくても助けられない命に  
触れられる時のことでした。トラックに乗りたくても、乗れない人々、  
どうすることもできない人々を助けられない兵隊の方を想像すると、  
怖くて涙が来てきそうになりました。私たちが私の両親も原爆が降下  
された時代に生きてはいないので、原子爆弾の本当の怖さを知ることは、  
ほとんどありません。また、悲しい現実の内、ほんのわずかな部分のことしか、  
知ることはできません。そのため、今回原爆の怖さについて触れること  
ができておかげです。また私は、どうすることもできないけれど、  
原爆が原因で苦しんでいる方々が、少しでも元気になってほしいなと思  
います。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆について話を聞いて、私の想像をはるかにこえる出来事がおこっていたということが分かりました。私が特におどろいたところは、「原爆が落とされた時の大きなしょうけきは2回もきた」ということです。私はずっと1回さりとて思っていました。2回もきたということを知ってしょうけき的でした。1回目は爆発した時のもの、2回目はそれが地面にはね返った時のもの。私が思っていた1回さりの大きなしょうけき理由は、1回目の理由でした。もう一つ、特におどろいたことがあります。それは、爆発した時の中央が100万℃にもなり、外周は7000℃、太陽の外周より1000℃も高くなっていたということです。その暑さが地上から600mしかはなれていないところで、急に現れたらどうなるか、やけどですむようなことじゃないということくらいしか、私には想像もできません。私のおばあちゃんのお父さんは、戦争の兵隊になりせくなってしまいました。その話を聞いたたびに、「戦争の時代はけ、こう身ななんだな」と思います。このようなことが二度と起こらないように、このような話をうけつぎ、広めていくべきだなと、心から思いました。この原爆先生の特別授業で、色々大切な事が学べてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業で、僕は原子爆弾の威力が凄まじい事に驚きました。たった一つの爆から出る熱線が太陽の熱よりも高く、衝撃波が3秒も経たないうちに、1kmを超える速さで広がるそうです。資料で、スカイツリーの高さを例として説明されましたが、地上600mの高さで、熱さが100万℃に達した時、地上の温度は、3000℃にまで達すると知って恐しいと思いました。またこの温度は太陽よりも熱いと分かりました。広島では4万人が亡くなり、爆心直下にいた2万人は影も残らなかった事や、生き残っても、被爆して、後遺症に苦しむ人は、24万人もいた事を初めて知って、僕は物凄く悲しい気持ちになりました。僕は、この悲惨な出来事を決して忘れてはいけなしいと思いました。また、このような悲惨な事は二度と起きてはいけなしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生のお話で原爆が落とされた音がしてもびっくりしました。原爆のお話はテレビで少ししか見たことがないので原爆の名前の由来などくわしいところまで教えてくれたのでとても分かりやすかったです。ぼくは今まで原爆はあてはならないものだと思っていたけどこのお話を通して世界のどこでも原爆は落とされては決していけないことが分かりました。実際に起きたできごとを話してくれたので聞いてみると自分もそのお話に入っていけるような感じがしてとても勉強になりました。ほかにも原爆の熱さは1000°で太陽は6000°なのでどれだけ熱いかわかるお話ではたとえを使ってお話してくれたのでものすごく分かりやすかったです。原爆先生お話を聞かせていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/14

原爆先生、今日は原爆のお話をしてくださりありがとうございました。ほくは、原爆先生の話を聞いて「人間の形ではなくなる」と胸にささってしまいます。理由は体全体が赤くなっているということも頭の中に思いつかべると、ツはたが立って、思いつかべるのもつらくなってくるからです。そして、ほくは、もう一つ胸にささっていることがあります。それは「体全体が赤くなっている人を救おうとしても自分には何もできない」ということです。手を出して相手の手をつかんでも肉がはがれてズルッと落ちてしまうから救いたくても救えないという悲しい気持ちがあるからです。最後に、ほくは、原爆先生からもらった資料の図9と図15を見てびっくりしました。図9では、3.12mしかないのに外洋つめるということがびっくりしました。図15では、太陽よりも原爆が熱いことです。ほくは、ここにいた人は7000℃もの熱を受けるとほとんど熱いのか言問ひしてみたくなりました。今日は、原爆のことをいろいろ知れました。原爆先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

今日は、ぼく達のために、授業をしてください、ありがとうございます。原爆のおそろしさを初めて知りました。原爆の力のすごさを知りました。太陽が上空100mくらいの高さまでくるくらい、それよりも1000倍高いものかくるとは思いました。原爆のもたらすの怖さは、想像を絶しました。直撃させられていたら、一瞬間で灰になり、その近くにいた人は、心臓がたたれるくらいだとは思っていませんでした。また、死者数が14万人もいるとは思っていませんでした。死亡率がとしても高く、とても驚きました。今回学んだ事は、人間が己の手でつくったおそろしい原爆のおそろしさを学びました。このことを原爆先生のように、後世につたえる事もしようと思います。また、友達などとも話し合い意見を深めて、これから、後世につたえようと思います。今日は、ぼくたちのために、お時間をいただき、そして授業をしてください、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

とてもためになる授業をしてくださり、ありがとうございました。  
今回の授業を受講して、改めて実感したのは原爆のとても大きく大きな力です。たった一発の原子爆弾で14万人の人を殺すことかててしまふということに強い衝撃を受けました。戦争や原爆は一人一人の命の重さかとても軽くなってしまうように感じました。また原爆の被害や広島長崎のことについてはテレビなどでよく聞きますが、原子爆弾の温度や落下目標地爆撃機についてなど、あまり知らないくおしい知識まで教えていただけるととてもためになりました。義三さんのお言葉は、原爆の生々しい被害かとても伝わってきました。しかしやはり実体験と想像は大きく違うのだということも分かりました。それでも戦争原爆悲惨さがほんの少しでも心に残り、当時のことを想像してみることが、戦争を止める大きな力になるということも感じました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

この間は本野小学校に特別授業をしに来ていただきありがとうございました。ぼくは、実際に原爆を体験した人の言話を聞いたことがなかったので義三さんの、皮ふがダランとたれ下がっていておばけのように手を前に出して歩いていたという言話や、川が真赤になった死体で埋め尽くされていたなどの実体験の言話を聞いて本当に戦争の悲惨さや恐怖を感じました。また、原爆先生の実際の原爆の再現を聞いて実際の原爆投下の瞬間の様子も少しですが感じる事ができたので良かったです。さらに、義三さんのビデオでの原爆資料館なんて生やさしいという言葉聞いて本当におどろき義三さんが体験した戦争を想像したら、ふるえが止まらなくなりました。そして、原爆の実体験だけでなく、実は原爆を落とす第一候補は京都だったという言話や、キノコ雲はどうやってできるかなどの一つ一つの言話も、本当にためになりました。ぼくたちは原爆先生の言話を胸に刻んでもう二度と、このような過ち(戦争)はおこらないようにします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

私は原爆先生の授業を聞き「原爆は自分が思ったより悲さんで苦しいものだ」と改めて思いました。私は特に「大量の放射線、放射のう」によって原爆症にかかり、今も苦しんでいる方がいるという所が心に残りました。それは、その時の直接的なひがひ以外にも、ずっと苦しまなければいけないなんて、とても悲しいからです。そして、最後の「池田義三」さんのビデオを見て、原爆はとてもおそろしいということも改めて、強く感じる事ができました。今の私たちには、関係ないことだと思っていきました。ですが、この授業を受けて「実際、自分にも関係あるな」と思いました。今度広島県に行く際に、資料館やいれいひに行ってみたり、「よしぞうロード」を歩いてみたいなと思いましたが、また、原爆のニュースが出ていたら、少し耳をかたむけて聞きたいなと思いました。

改めて、この間は原爆について教えてくれてありがとうございました。





原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

ぼくは、原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して、原爆のおそろしさを再体験しました。今までは、本で読んだり、テレビで見たりしただけだったけれど、自分の父親が原爆を体験した人の話は1回も聞いたことがなかった。ので、いろいろなことを知らされました。原爆のはかいかを知っているも、原爆を落とした飛行機幾の操縦者すらそのようげき波にびっくりしてしま、たことは知らなかったし、本当にその場にいたかのように話してくれる池田先生もすごいなと思いました。そして、このことは絶対にだれかが覚えておかなければならない、ぼくは今回そう考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

今回、原爆先生のはなしをきいて、思ったことがあります。  
 私は、3、4さいの頃、戦争のはなしをみて自然とこわいと思  
 っていました。そのせいで、今でも思ったし、人ではいら  
 れないくらい、トラウマになっていました。  
 ですが今回、原爆先生のはなしをきいたら、戦争は、  
 どれだけひどかったのか、どれだけたくさんの方が苦し  
 んだのか、今の私たちは知らないことをたくさん教えて  
 くれました。戦争がこわいことばかりではないけれど  
 私たちのような何も知らない人ではとても必要なはな  
 しだと思いました。本当にありがとうございました。  
 原爆先生のはなしの中で私は原子爆弾か太陽  
 の表面よりあついと聞いたとき、信じられませんでした。  
 7000℃が自分の体にあたたらと考えるだけで信じ  
 られなくてとてこわいなと思いました。私は今  
 後絶対走らなくてはいけないと分かりました。そのた  
 めには、原爆先生のはなしを少しでも多くの人に  
 知ってもらい、未来の人々にも忘れられないよう大  
 切なバトンをつなげていき、平和な世界にな  
 るよう、願って生きようとしゅから思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

私は原爆先生の授業を受けて、こんなに悲惨なことがあったんだなと思いました。ふつうに暮らしていて、急に爆弾が落ちてきたと考えたらとてもこわいです。空から約4トンほどの爆弾が太陽の表面以上熱いと言っていてびっくりしました。落ちたしゃんかんかんに爆心地はなにもなくなっていっしょんで消えてしまうということも知って戦争というものはおそろしいなと思います。原爆が落ちたときに実際に生きていた人たちは今少なくなっているのだから、次の時代の人たちに伝えていき、このような忘れられないことを伝えていきたいです。今日は私たちのために話をしてくださり本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

今日はわざわざ本町小学校まで来てくれて本当にありがとうございます。今回の原爆についての話でいろいろな事を知れました。原子力爆弾の投下された時の空気で10mほどは汚れることや広島や長崎に原子力爆弾がおとされたのは知っていたけれど、そのほかの候補に横浜、小倉、新潟、京都などもあったけれど知らなかったです。池田さんのお父さんの体験談ももうそう以上でした。とくにトラックから手を差し伸べて手をにぎった瞬間に手が割れて助けたお父さんが残存告で悲しいなと思いました。B29爆撃機の名前がチベット大佐の母の名前のエノラ・ゲイという名前なのが驚きでした。原子力爆弾が爆発した時は200mまでくわくわあがり中心温度が摂氏100万度、外周700°、地表温度が3000°を直接あたると一瞬で灰になってしまうのが驚きでした。これ以上にも書ききれないほどのことを知ることができました。改めて今日は本当にありがとうございます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/14

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて感じたことは原爆は被爆者を一生苦しめるということです。原爆の恐ろしさの放射線が今でも原爆症となつてまた被爆者を苦しめていることに胸が痛みます。原爆先生のお話はとてもリアルでした。実際に体験はできないが原爆の恐ろしさがよく分かりました。こんなことは二度とあってはならないと思いました。でも、アメリカは原爆のおそろしさもある程度知っていて原爆を落としたのだから日本の戦争を終らせるために使ったと思うからアメリカが一方的に悪い、とは言えないような気がします。だから原爆を二度と使わぬし、戦争も糸色対してはならないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

先日は、お忙しい中、来て下さりありがとうございました。先生のお話はとても分かりやすく、原爆の恐ろしさがよく分かりました。実際に原爆の所にいた人のお話は、やはり教科書でならうのとはちがうなと思いました。特に、原爆投下後の広島の世界は、聞いていてとても悲しく、涙が出ました。爆心地の被害の状況は私が思っていた以上に悲惨でした。もう人の形ではなく、ひふがはがれ落ちたりしている姿が目に見えて、被害者の方も、兵隊の方もとてもつらい思いだったと思います。広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、約4セもあり、地上600mという高さで200mにもふくれ上がり、表面7000℃、中100万℃という太陽を上回る暑さにとても驚きました。原子爆弾はあってはいけないなとは今までも思っていたけれど、今まで以上に、これからもう二度と、地球上のどこにも、原爆を落とすとはいけないと思いました。今回教えて下さったこと全て、人事ではなく、自分のことだということをしっかりと、頭に入れておきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

私は原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを知りました。原爆の被害にあった人たちは、体が焼けて、皮膚がはがれ落ちてしまい、変なことになるということが分かり、その見た目は人間とは思えないくらいで、体が不自由なせいで何もできなくなってしまうということを知りました。どんな物よりも命は大切だなとあらためて思いました。原爆は、太陽よりも熱いから、人間以外にも建物や植物など、たくさんの物が被害にあったので、原爆はとてつもない物だと思いました。私はリトルボーイがぶくれあがって爆発するということを知ってとておどろきました。そして電話局のトイレにいたから助かった人がいたということを知っておどろきました。広島にもし行くことがあったら、原爆ドームに行ってお原爆についてよくくわしく知りたいです。わざわざ本町小に来てくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/14

私は原爆先生の授業を受けて、原爆の怖さをあらためて知りました。今まで原爆のことについて知る機会にはたくさんありました。でも原爆先生のお話はどの原爆についてのお話よりも自分にうたえかけられているように感じました。授業を受けながら私は風景を思いうかべていました。でもきっと本当の風景はもっとひどいものだろうなと思いながら聞いていました。それでも原爆の怖さをものすごく思い知らされた気がします。今まで人ごとのように感じていたことが今では自分ごとのように感じます。今回の原爆先生の授業はいろいろなことを知るいい機会になりました。ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回原爆先生の授業を受講して、原爆の怖さを身近に知れるきっかけになれたと思います。今回話してくださった池田義三さんの人生の中に、原爆があるというのはつらいことだったと思います。

私が知らないことは「カリフォルニア」は約4セもある重い原爆で、それが地上に、広島に落下しただけで、日本全体をさわがせる大きなきっかけになっていたのはとても小布いですが、また原爆の熱さについてですが、太陽の熱 $6000^{\circ}\text{C}$ を上回る $7000^{\circ}\text{C}$ になる温度が広島と長崎に落ちては、広島だけで24万人もの人が被害を受けたというのを知り、「あり得ない」と思う気持ちと共に、自分がその時代の人だったらどう思うのだろうか、というものがこみあがりました。

原爆という日本だけでなく、世界中をさわがせた、一つのものとして私たちは忘れてはいけないと思うし、同じ日本人として、忘くなってしまった人々の事を思って生きていこうと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて

「死者」の人数が「多いからな  
と知っておどろきました。

何もしてない広島県の人から

原子爆弾に巻きこまれて

しまったことが不思議に思  
いました。

たれもこらして「ない人からむさア

フにこらされたことが

むさいなと思いをしました。

私は原爆にうけて話を聞いて

何もして「ない人からむさア

フにこらされたことが

ゆるせたいと思いをしました。

言葉を聞かせてくれて

ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕が原爆先生の特別授業を受講して一番強く感じたことは原爆への恐れ。そして原爆が落とされるようなことがもう二度とあってはならないという気持ちでした。僕は原爆のおそろしさを実際に体験したという義三さんが見た状況がどんなものであったのかということを知り、自分が予想していたものよりひどい状況であったと知り恐怖を感じました。また、僕はその後原爆ドームが世界遺産に登録されていて何度も写真や映像を見ました。そのとき僕は原爆を落とすこと、落とす合うことがあてはならないことであり、そのために世界の国々が協力をし核兵器をなくす努力をする。また、それよりも前に戦争が起きないように将来僕たちが考え頑張らなくてはならないと思いました。今回は、特別授業を開いていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人の皮が焼きたたがれてこすれてむけるくらい  
 の温度にしてしまうこと、火暴発のときの衝撃<sup>ハンク</sup>  
 と火暴風の衝撃で"B29が"こぼれそうにな  
 ったことなど"いかが"本当にすごいということが  
 分かり、広島は一発の爆弾で戦後の東京より  
 悪い事になったと思ひ、死体の山になった川や  
 骨や炭のかたまりに乗せた路面電車、原火暴ド-4等  
 が"被害者の数"を表しているた"な"と思ひました。  
 そして僕が疑問に思ったことは、なぜ"原火暴"を落  
 したかです。後にはどう治ることになったで  
 しょう。日本に落としてもアメリカは何も得  
 ないた"らう"と思ひました。ウィントンなど  
 をとられた仕返しなどもあるとは思ひ  
 ますが、それでも意味がないと  
 考えました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

1 / 14

私は、最初の30分程しか原爆先生の話を聞くことができませんでした。なぜなら、原爆先生が話すその時の様子がとても生々しく私の頭の中に入ってきて想像してしまっただけからです。特に、原爆が落ちてくる時の音と、原爆の被害にあつた人たちの様子を話していた時が心に残っています。原爆が落ちてくる時の音は、原爆先生が自分の声でさし現していて、いつ原爆が落ちてくるのかとびくびくしていました。落ちてきたときの「ドーン！」という音にとまらおどろきました。原爆の被害にあつた人たちの様子を細かく地域によつてこの被害の差を話したり、その時の義三さんの気持ちを話したりしていました。また、被害にあつた市民の人が「兵隊さん、助けと...」と叫ぶたえかけるときは、助けをあげたい。でも助けをあげられないもどかしさや義三さんに同情させられました。

今回、原爆先生の話を聞いて、話を聞いた私でも聞けなくなつてしまつた。話のたのみにそれと乗って来て広島のために9日間つづいた義三さんの強さかすばらしさを感じました。私の心が強くなつた時は、原爆先生の話を最後まで聞かせてもらえはと思っています。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を本町小の六年生に  
おこなってくださりありがとうございました。私が心に残っていること  
は、義三さんが体験して、手をにぎると皮がはがれてい  
るバリおち手にはなんともいえない感触があったり、相動中  
に「いたよ...助けで...」と聞ける声や人形を見て、きれいすぎる  
と言だけいた言葉が心に残りました。家に帰ってから自分でも  
人形の画像検索をしました。そしてすでにボロボロの人たちが  
きれいすぎると思、たということは、とも、皮がドロドロで人形では  
その現場そ、くり<sup>くり</sup>に作るなど不可能というくらい人がどうか  
分からない姿であ、たんだらうなと思、いました。また、原爆  
が投下された直後には生きていた人々も放射線で亡な、て  
しま、たり、原爆症などの後遺症が残、てしま、た人々がいる  
ことを知、て己改、めて今私たちが生きていられるのは当たり前で  
はないんだと実感、しました。原爆先生が1700回以上も  
語を、して、またあきない<sup>あきない</sup>と知、り、とでも、たてさんの人  
たちに知、ってほしい大事なことを、と思、い、な、とく、しました。  
これから原爆先生の語を聞、くことが出来るか分から  
ない家族にも戦争や原爆のあ、そろしさを伝えら、ね、お  
い、いな、と思、いました。本当に貴重な時間をありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

先日は特別授業ありがとうございました。義三の九日間について分かりやすく教えてくれました。例えば「流川で瓦礫に埋もれた防火用水の桶の中には人が入っていた。ぼくは、これを教えてもらうことによりどれだけ熱かったのかか伝わってきました。あとは広島に約470リットルボイが飛んできたということ。ぼくはアメリカ軍の飛行機が飛んできたと思。ていたので矢のれは

かったです。(ぼくは先生から聞いたことを次の世代にも伝えていきたいと思います。そして原爆のおそろしさを知って二度とないようにしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

ぼくは、原爆先生の言葉の中に出てきた被爆者のもけいを見た時の「きれいすぎる」という言葉が印象に残りました。ふつうの人が見ると恐怖でふるえてしまうほどのもけいでも、本物を見た人にとってはまだまだ本物はこんなものでは表せないほどのひどいありさまだったのだなと思いました。また、死亡率40%という具体的な数字を教えてもらい、あらためて原爆は最悪な殺人兵器だなと思いました。ぼくはこの話を聞くまで、原爆は爆発で人を殺す道具だと思っていました。しかし、実際には、はうげきはや、たつまきなど様々な二次災害を引きおこされることを知りました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

この前は原爆について詳しく説明などをして作りました。原子爆弾に関する細かい数値や、原爆が爆発した後の爆心地の様子を、自分の目で見た人の目線で語られたことなどは、初めてだったので興味をもりました。ぼくは、なぜ広島県と長崎県に原爆が投下されたのかと、原爆が投下される直前、瞬間のことなどが疑問に思っていたので知識をえられておもしろいです。また、被爆率が5人に2人ともすごく多いこと、Hホーが直径200mの球体にくれあがった時の温度は太陽よりも高いということにおどろきました。7000℃の少年では、爆発の直前の静けさや、ラムという音が怖さを感じさせました。爆心地で見た人は思っていたのと、兵隊さん、兵隊を助けて〜と言われ、荷台に引き上げようとしても、荷台にたどり着け落ちて、〜が痛〜痛〜と言われるころでは、義三の気持ち分かるような感じがしました。また、防火用水の桶の中や、元安川の様子は、とても傷ましい場面を想像できました。

奇跡のよう出来事か重なり、被爆者となった義三は、被爆地で見たものには、なんとも言えない気持ちがあったのかも知れませんが、被爆者を作るのは、苦しめようとしたのか、それとも、行動から考えられます。貴重な時間を本気で投入して



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/4

ぼくは原爆先生の授業を受けて、原爆のいまいましてを、改めて身に感じました。たった一発で、何万という人々を消した原爆は、考えても考えきれない程の、恐ろしい出来事です。この悲劇の全てを見てきたよしろうさんは、きっと言葉で表せないほど、心が痛かたと思います。17才という若さで兵になり、どんなに険しい戦争の道、のりもくじけず歩み生きてきたよしろうさんは、とても強い体心の持ち主だと思います。また、原爆の力は、とても絶大だと思いました。3000℃もの熱風。二度の強烈なしよう撃波。大量の放射線。それによりつくられる雲。どんなに画期的な技術でも、使い方を誤れば危険を招きます。この技術は、むしろ他の事に使えば、はずなのに、人を殺めるためだけの技術に利用されてしまったのは、人間の欲と弱い心が生んでしまった事だと思います。原爆先生のように、原爆の悲劇を物語る人たちは、これからの世の中にも、必要だと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

1/14

原爆先生、本当に私たちにお話をしてくださり  
ありがとうございました。私は特別授業を受けてバ  
に残った言葉は、原爆先生のお父さんの原爆資料館  
で見た被爆者の人形を見たときに言った言葉の「きれい  
すぎる」です。私自身は被爆者の姿を言葉で説明して  
もらっただけで「手から冷汗がでたり心が痛んだり  
したのですが、それをさいげんした人形を見たらきょうふでうすく  
まってしまうそうです。けど、その人形が「きれいすぎる」なら  
実際はどんなにひどくどんなに心が痛くなってしま  
う姿だったのでしょうか。そういう風に考えました。そして私は  
もし自分が原爆でなくなった方々の死体をそうじしな  
くではならなくなったらきつとしたくない!と、泣きだ  
しながら悪夢ならさめてくれ!!と願ったりと現実を  
受け入れないかなと思います。なので「本当に義三  
さんは現実を受け入れて、目をそむけないようにしてい  
て私も学ぶことができました。みゆきはし手前の話では  
弟さんがお女市さんを救うために必死になって義三さ  
んに且かけを求めているところで感動しました。原爆先生  
から教えてもらった事を大切に覚えておきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

原爆先生の話を聞いてあの日の悲しい現実が、イメージ  
 できました。原爆先生は1700回この話をし  
 ていると聞きました。それでも「あきない」と言っていたそ  
 うですね。ぼくは「あきない」のではなく「あきらめない」  
 のほうが正しいと思いました。ぼくら人間は、戦争を  
 してたくさんの人を殺してきれた。その中でまだ悪夢を見て  
 いる人や、武器を持たないと生きていけない人たちが  
 いっぱいいますし、原爆をおとされてとても悲んだり  
 悩んだりしている人がたくさんいるから「あきらめない」

んです。だからあの話は貴重なもの、時間だと分かり  
 ました。人は体験したほうが分かりますが、原爆先  
 生は話でイメージをさせました。そのすごさがかっこよ  
 いです。人は見たり聴いたりしないと忘れてしまいます。  
 ぼくも一人一人に戦争布と、おにくさを知ってほしいで  
 す。社会の時間や自由な時間の時に、そのこと  
 を考えて学んで知りたいです。もっともっと深く  
 知れば自分も、人に胸を張って教えられる教  
 えることができることが、本当に社会を見ていると語る長がし



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

14

私は原爆を知るのに書かれた本を読んだり話を聞いたりするしかありません。想像をしたただけでぞとってしまうから現実はずとするとどこかものすごくひどかったのだと思います。全身に大やけどを負ってキヤウでなどの皮膚がはがれ落ち痛々しい姿になった人の中には、苦しすぎて「死んでしまいたい」と思った人もいたのでないかと思いました。

原子爆弾投下には、日本に大きな打撃を与え実力差を見せつけるために、ただただ投下したのではなく綿密な計画を立てていたことを知りました。

原爆先生の特別授業の後、東京大空襲と原爆の死者を比べてみても原爆で亡くなった人の方が多かったです。原子爆弾の「リトルボーイ」一つだけでも相当な威力があったことが分かりました。

私は今、どれただけ平和に暮らせているかを改めて感じました。平和を守っていくためには、戦争で起きた恐ろしいことを知り、学んだことを次の世代に伝えていくことが大切だと思います。原爆のことについて知るのに原爆先生の話を生で聞けることは、貴重な経験となりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

ぼくは今回、原爆先生の特別授業を受講して原爆によってこれほど広島長崎の人たちが苦しんだのかより鮮明に伝わりました。また死亡率40%という数字もびっくりしました。原爆はこの世に継承あるべきではないという思いが強くなりました。そんな状況の中でも軍としての目的を達した義三さんは本当にすごいと思います。それに加えて先生の

語りがとても素晴らしくて、すごい話に引き込まれました。原爆が投下された時の音もはくはくがあり、すごいビクビクしてまさに本当に聞いていけるかのように感じた。今回は大変おもしろい中、貴重な話をぼくたちに話してください本当にありがとうございます。広島に行ったときはよしぞうロードマップを歩いてみたいと思います。